

手術についての説明と同意書

篠山あだち耳鼻咽喉科

手術は、現在のあなたの病気を治療する上で、適当な選択肢であると判断されています。しかし、手術にはそれに伴う危険や後遺症もあるため、手術をお受けになるご本人の十分な治療内容に対する理解が必要です。その為、担当医が手術に先立って、十分な説明をさせていただきます。以下の項目に沿って説明を受けていただき、その内容についてご理解を頂いた上で、ご署名をいただきます。

現在の病状

アレルギー性鼻炎

症状；鼻閉、鼻汁、くしゃみ

手術の必要性

薬物療法など保存的治療による十分な改善が期待できないため

手術以外の治療法の利害得失

抗アレルギー剤・ステロイド内服および点鼻による薬物治療

手術の方法

局所麻酔

鼻腔粘膜焼灼術：CO2 レーザで病的に腫脹した鼻腔粘膜を焼灼・蒸散します

予測される合併症

鼻出血・感染・疼痛・粘膜の癒着

手術によって期待される予後（手術後の見通し）

術後鼻腔粘膜の浮腫により、一時的に鼻閉が増悪します。鼻内のかさぶたを掃除すると約半月～1ヶ月で鼻閉は改善いたしますが、十分な鼻処置を行わなければ鼻粘膜・鼻甲介の癒着が生じる事があります。鼻閉に対する有効率は約8割、くしゃみ・鼻汁に対する有効率は約7割です。通常2～3年程度の効果が期待されますがアレルギーの程度によって前後します。再び鼻の症状が増悪した場合には再度の焼灼も可能です。

篠山あだち耳鼻咽喉科 足立 恒道

私の手術に関して、以上の事柄いずれについても十分な説明を受け同意いたしました。

平成 年 月 日

氏名